

ホールに広がる北の大地のハーモニー 合唱大国の頂点に立つ音楽使節、初来日。

すみだトリフォニーホール開館20周年

ラトヴィア放送合唱団

ラフマニノフ：徹夜禱(晩禱) 作品37

Sergey RACHMANINOV: Vespers (All-Night Vigil), op.37

グラス：《コヤニスカッティ》より「ヴェセルズ」

Philip GLASS: Vessels from "Koyaanisqatsi"

ペルト：スンマ

Arvo PÄRT: Summa



■ 料金 [全席指定] : S ¥4,500 A ¥3,500

すみだ区割・すみだ学割あり

■ お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

2017

5.22 (月) 19:00開演 (18:30開場)

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分／すみだ北斎美術館より徒歩10分



@TriphonyHall



facebook.com/SumidaTriphonyHall

すみだトリフォニーホール

1991年、大国であったソヴィエトが崩壊した後、連邦国家を構成していた各国はそれぞれの道を歩むこととなった。そこで注目されることになったのが、北欧・東欧に近い「バルト三国」と呼ばれる国々、すなわちエストニア、リトアニア、そしてラトヴィアである。音楽の世界でも、1980年代よりエストニア出身の作曲家であるアルヴォ・ペルトや指揮者のネーメ・ヤルヴィらが注目され、ラトヴィア出身のヴァイオリニストであるギドン・クレーメルらによって、バルト三国の音楽が紹介されてきた。特に、古くから伝わる聖歌の味わいを継承した合唱作品はバルト三国独特の味わいを持ち、20世紀末の混沌とした世界へ「安息と神秘」の響きを提示してみせたのである。また、3つの国がそれぞれ「合唱大国」といえるほど、歌うことに情熱をかけている人が多いのも見逃せない事実だ。それゆえ、作曲家たちもその熱狂に見合った作品を、次々と世に送り出すこととなる。

ラトヴィア合唱シーンの頂点に君臨するラトヴィア放送合唱団の来日公演は、バルト三国の合唱事情を知る方であれば必聴であり、まだ存在を知らない合唱ファンにも新しい扉を開いていただける貴重なコンサートだ。1940年から活動が続けてきたこの合唱団は中世から現代までの多彩な音楽をレパートリーとし、北国の大気を思わせるキリッとした味わいのハーモニーによって多くの聴き手を魅了してきた。近年はフィンランドのONDINEレーベル、ドイツのECMレーベル、スウェーデンのBISレーベルなどからリリースされたCDが高い評価を受け、深みのあるハーモニーを生で聴いてみたいと願う聴き手も着実に増えているのだ。

今回の来日公演で歌われる予定になっているのは、CDでも鮮烈な声を聞かせてくれるラフマニノフの名作「徹夜祈」。日本では「晩祈」というタイトルで広く知られ、アマチュアの合唱団が歌うことも多い作品である。それゆえ合唱団に属している方にとっては、お手本とするべき演奏を生で聴ける最高の機会なのだ。ほかにもバルト三国の魂に触れることができるアルヴォ・ペルトの静謐な作品、都会的なミニマル・ミュージックの大家であるフィリップ・グラスの作品などが予定されており、合唱の多彩さが味わえる一夜となることだろう。

ラトヴィアから初めてやって来る音楽使節は必ずや、あなたの感性に共鳴するハーモニーを聴かせてくれる。

——オヤマダアツシ(音楽ライター)

カスパルス・プトニンシュ[指揮] Kaspars PUTNINS

1966年生まれ。1992年よりラトヴィア放送合唱団の指揮者を務める。1994年、ラトヴィア放送合唱団のソリストから成るラトヴィア放送室内シンガーズを創設。客演指揮者としてヨーロッパの一流合唱団に定期的に招かれており、BBCシンガーズ、RIAS室内合唱団、ベルリン放送合唱団、NDR室内合唱団、オランダ室内合唱団、コレギウム・ヴォカール・ゲント、フランダース放送合唱団等を指揮。エストニア・フィルハーモニー室内合唱団の芸術監督兼首席指揮者も務める。

ラトヴィア放送合唱団 Latvian Radio Choir

洗練されたセンス、見事な表現力、驚くほど幅広い歌声を誇る、世界屈指の合唱団の一つ。1992年以降、音楽監督兼首席指揮者であるシグヴァルズ・クラウヴァとカスパルス・プトニンシュの二人の指揮者体制のもと活動。ザルツブルク音楽祭等、世界トップの音楽祭や、コンサート・ヘボウをはじめとする一流コンサートホールで公演。ムーティ、ホルガー、サロネン等著名指揮者との共演も数多い。録音も多く、中でもラフマニノフの「徹夜祈」はグラモフォン誌でベスト・レコーディングに選ばれるなど、非常に高く評価されている。



CD 情報

ラフマニノフ：徹夜祈
ラトヴィア放送合唱団／クラウヴァ指揮
■ Ondine/ODE1206
■ オープン価格/2011年録音

■ チケット情報

[全席指定] S ¥4,500 A ¥3,500

すみだ区割・すみだ学割あり

■ ご予約・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

e+ (イープラス) eplus.jp/

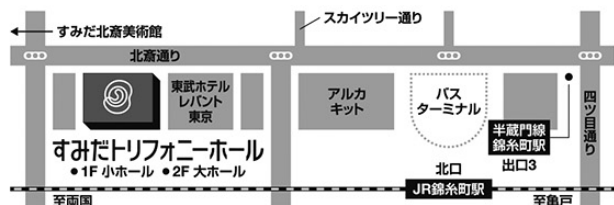
チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp/ (Pコード: 319-610)

ローソンチケット 0570-084-003 l-tike.com (Lコード: 33544)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

主催・企画：すみだトリフォニーホール

招聘制作：株式会社ヒラサ・オフィス



すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分／東京スカイツリー®より徒歩20分

トリフォニーホール託児サービスのご案内

ご予約・お問合せ：0120-500-315 [平日10:00～17:00]
(株)小学館集英社プロダクション総合保育サービスのHAS(ハズ)

ペルト、グラスなどがお好きな方は…こちらにも注目を!!
(トリフォニーホール・コンテンポラリーシリーズ)

ルドヴィコ・エイナウディ来日公演2017

4月16日(日) 17:00開演
S ¥6,500 A ¥6,000(当日各¥500増)

ペンギン・カフェ・オーケストラ

10月7日(土) 17:15開演

クリスチャン・ヤルヴィ プロジェクト2017

11月3日(金・祝) 15:00開演
ヤルヴィ/新作
トリスターノ/ピアノ協奏曲《アイランド・ネーション》(日本初演)
ワーグナー(デ・フリーヘル編曲)/オーケストラ・アドヴェンチャー
《ニーベルングの指環》
クリスチャン・ヤルヴィ[指揮]、フランチェスコ・トリスターノ[ピアノ]
新日本フィルハーモニー交響楽団
S ¥6,000 A ¥5,000

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。